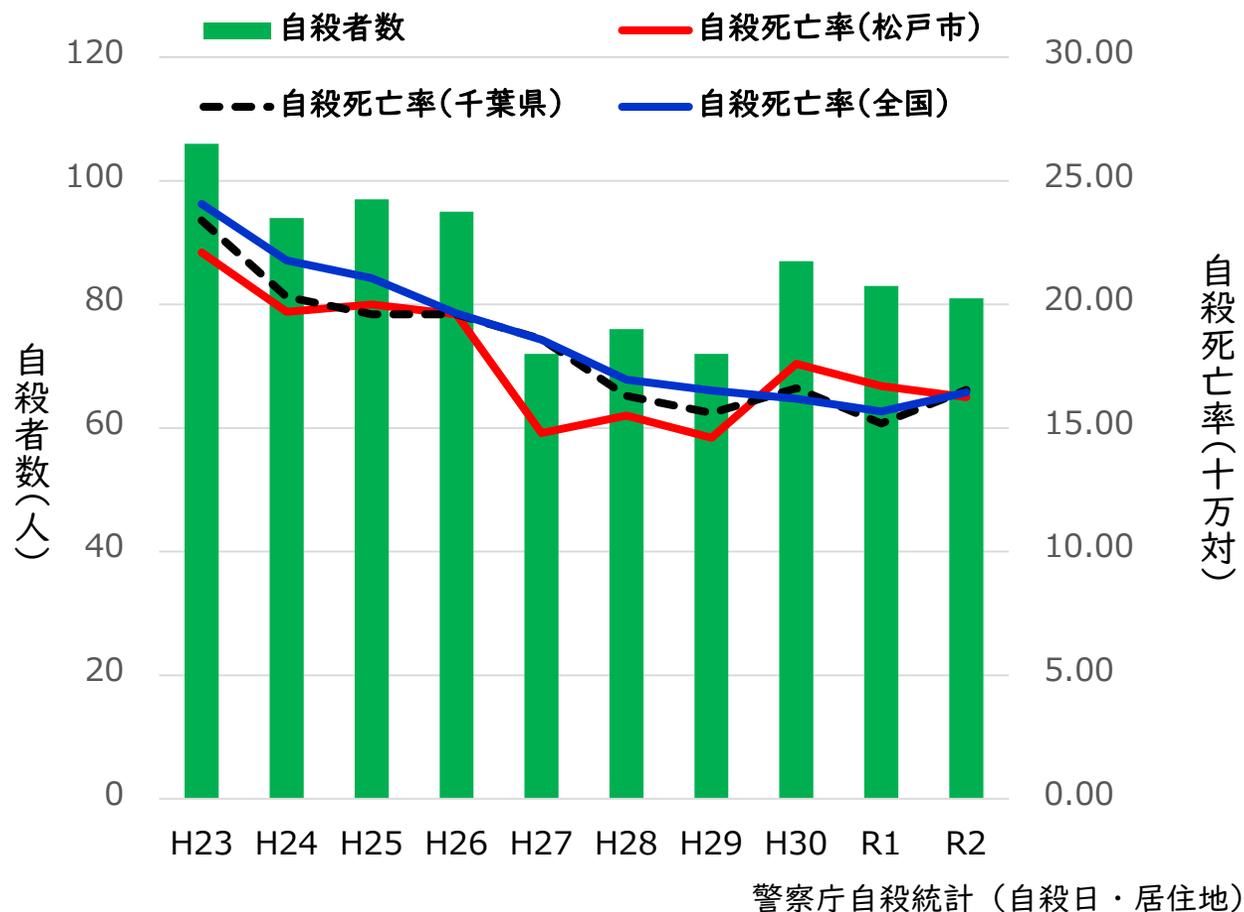


松戸市の自殺統計について

令和3年9月29日
松戸市自殺対策推進部会

1. 自殺者数の年次推移

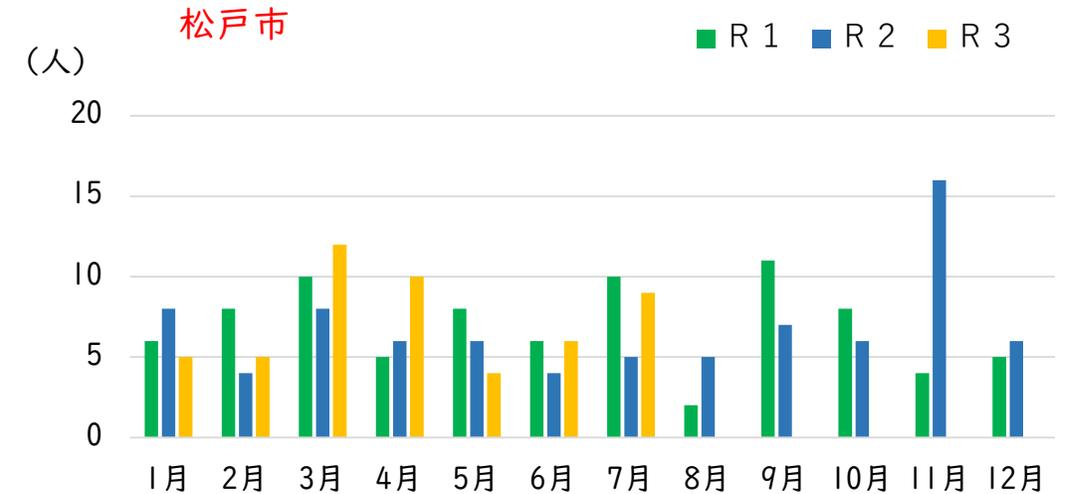
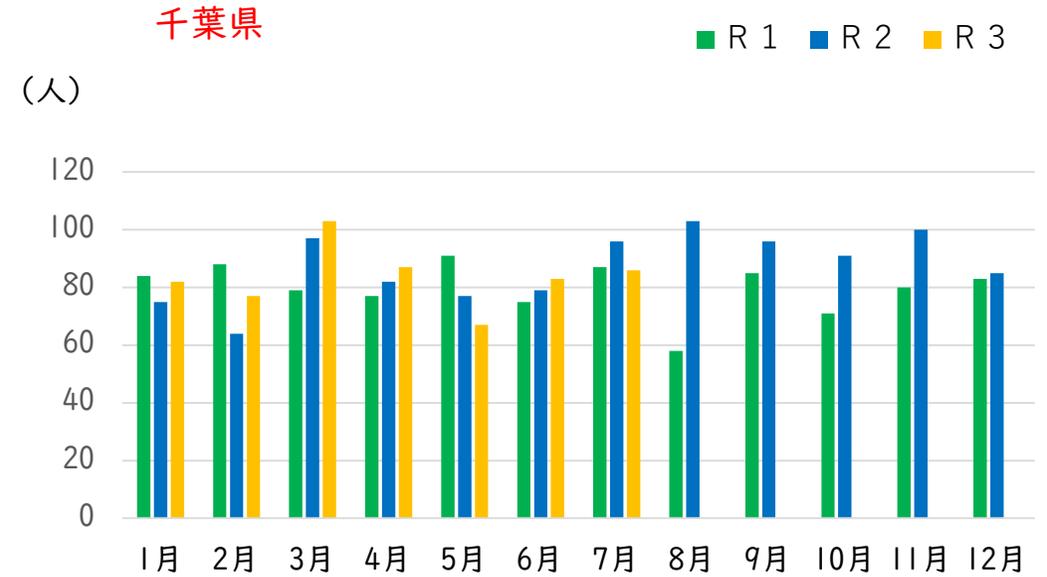
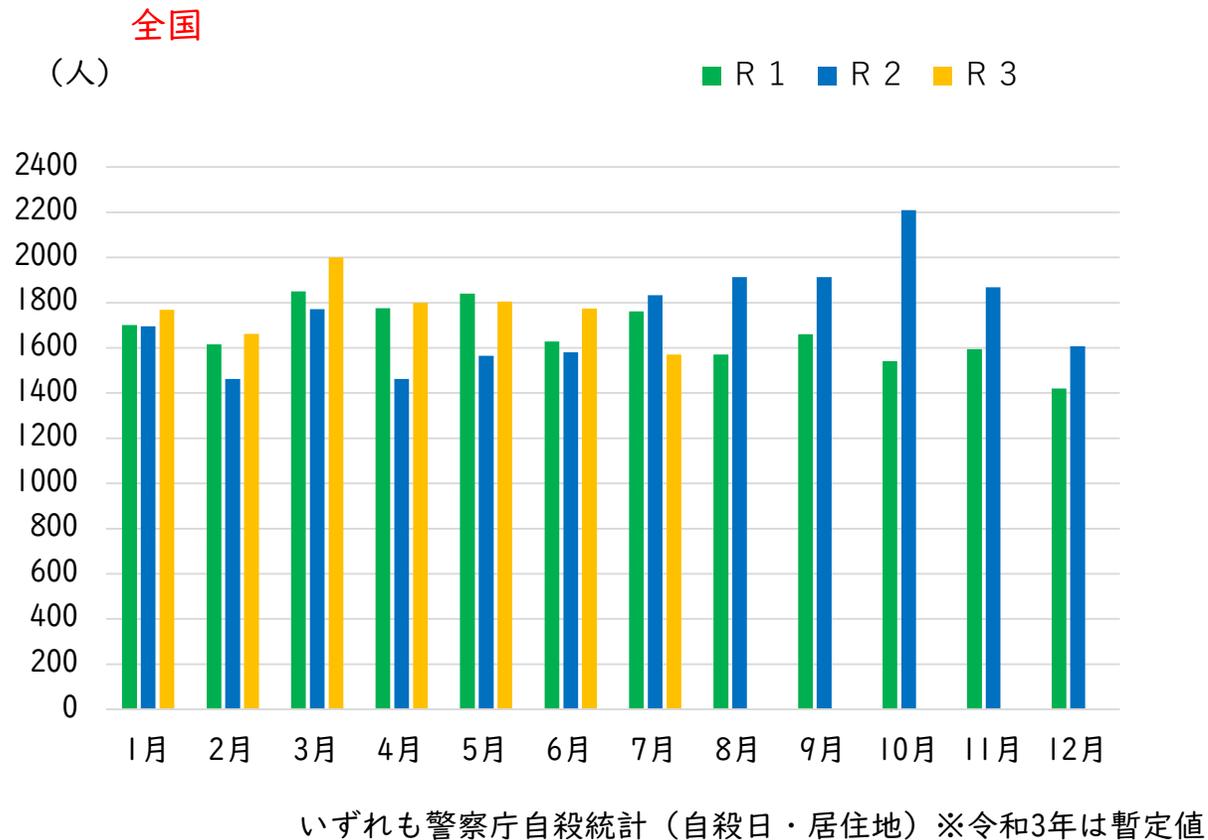
年	自殺者数	自殺死亡率 (松戸市)	自殺死亡率 (千葉県)	自殺死亡率 (全国)
H23	106	22.10	23.40	24.06
H24	94	19.70	20.30	21.78
H25	97	20.00	19.60	21.06
H26	95	19.60	19.60	19.63
H27	72	14.80	18.60	18.57
H28	76	15.50	16.30	16.95
H29	72	14.60	15.60	16.52
H30	87	17.60	16.60	16.18
R1	83	16.70	15.18	15.67
R2	81	16.25	16.54	16.44



○本市の自殺者数は、平成23年より減少傾向であったが、平成30年に増加後、ほぼ横ばいで経過している。

○令和2年、全国および千葉県の自殺死亡率は増加したが、本市において自殺死亡率の増加は見られなかった。

2. 月別自殺者数の推移

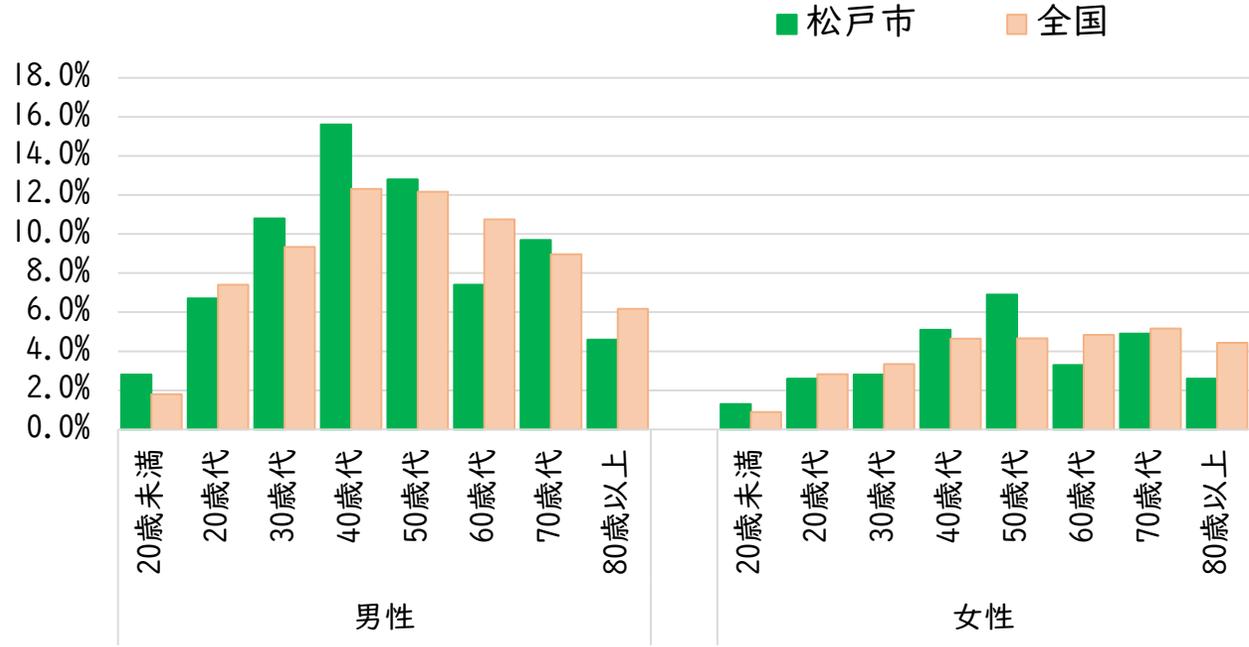


○全国、千葉県の自殺者数は、令和2年7月以降、ほぼ全ての月で前年よりも増加している。

○本市の自殺者数は、月により増減がみられる。

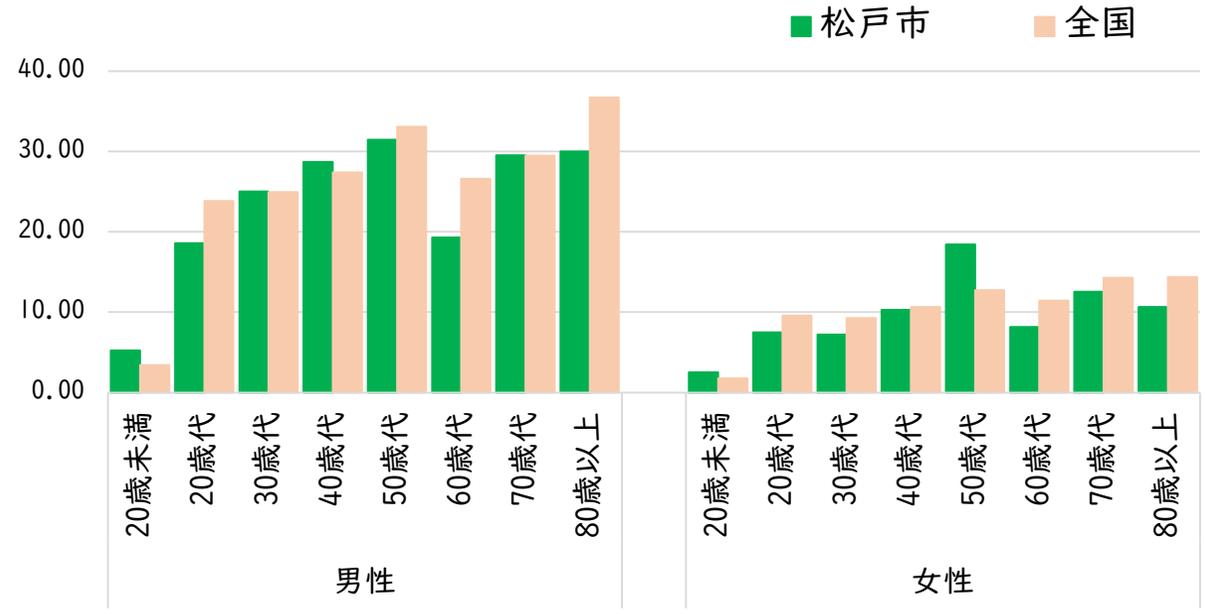
3. 性・年代別の自殺者割合（平成27年～令和元年平均）

性・年代別の自殺者割合



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）

性・年代別の自殺死亡率（10万対）

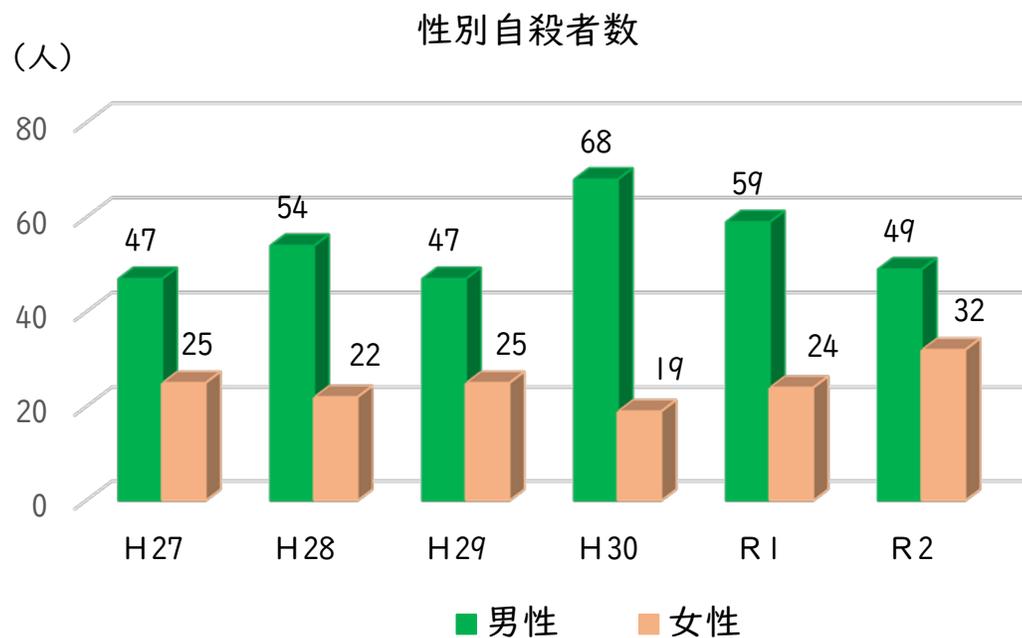


警察庁自殺統計（自殺日・居住地）

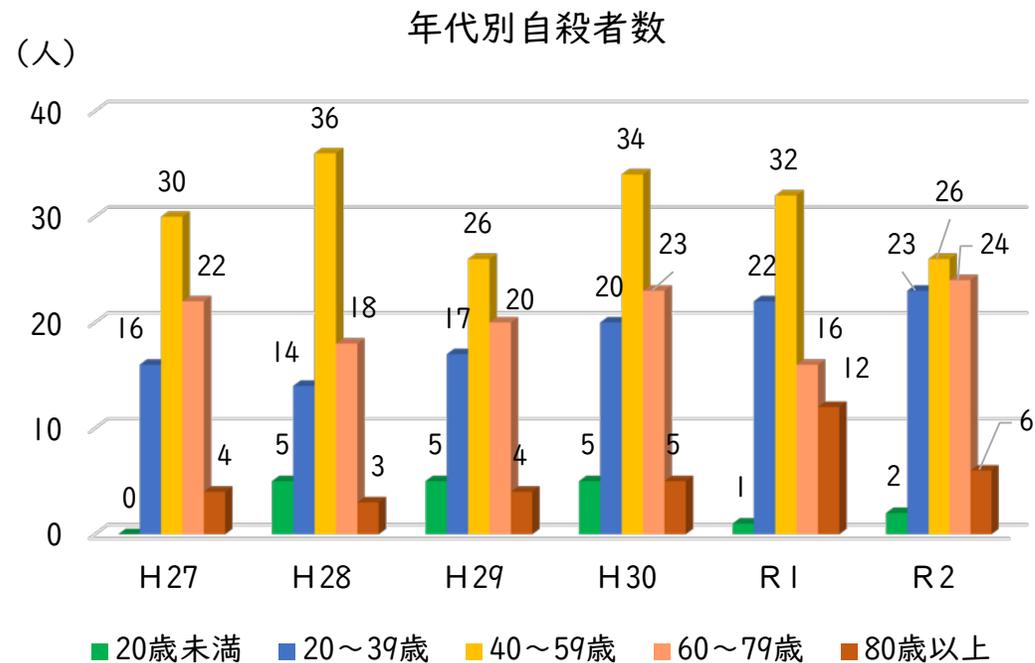
○40歳代～50歳代男性の自殺者が最も多い。

○全国と比較すると、男性は40歳代、女性は50歳代が全国の割合を上回っている。

4. 性・年代別自殺者数の推移



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）

○性別では、女性の自殺者数が増加している。

○年代別では、40~59歳の自殺者数が最も多い。20~39歳も微増で推移している。

5. 年代別死亡要因（平成27年～令和元年の合計）

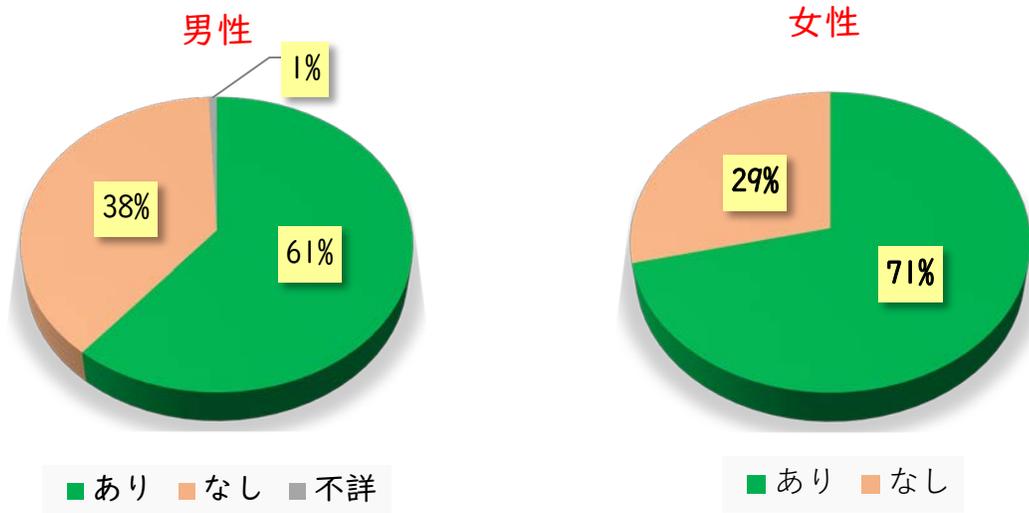
年代	第1位		第2位		第3位		※死亡者 総数
	死因	死亡者数	死因	死亡者数	死因	死亡者数	
10歳未満	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	11	循環器系の先天奇形	9	悪性新生物	5	58
10～19歳	自殺	15	悪性新生物	3	不慮の事故 脳血管疾患 その他の外因	各2	33
20～29歳	自殺	35	不慮の事故	12	悪性新生物	11	79
30～39歳	自殺	56	悪性新生物	38	心血管（高血圧性を除く）	18	141
40～49歳	悪性新生物	175	自殺	93	心血管（高血圧性を除く）	90	564
50～59歳	悪性新生物	396	心血管（高血圧性を除く）	163	自殺	78	982
60～69歳	悪性新生物	1,168	心血管（高血圧性を除く）	382	脳血管疾患	170	2,451
70～79歳	悪性新生物	2,111	心血管（高血圧性を除く）	754	脳血管疾患	354	5,227
80～89歳	悪性新生物	1,989	心血管（高血圧性を除く）	1,239	肺炎	685	7,523
90歳以上	老衰	1,002	心血管（高血圧性を除く）	746	悪性新生物	526	4,257

※死亡者総数：平成27年～令和元年までの各年代の死亡者合計人数

人口動態統計（厚生労働省）より集計

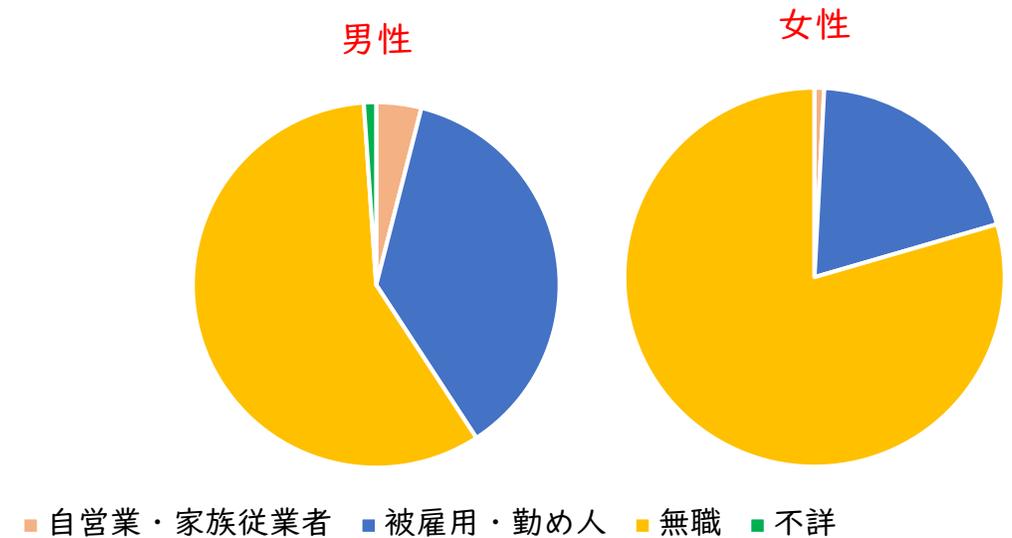
6. 自殺者の同居人の有無・職業別割合

同居人の有無（平成28年～令和2年合計）



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）

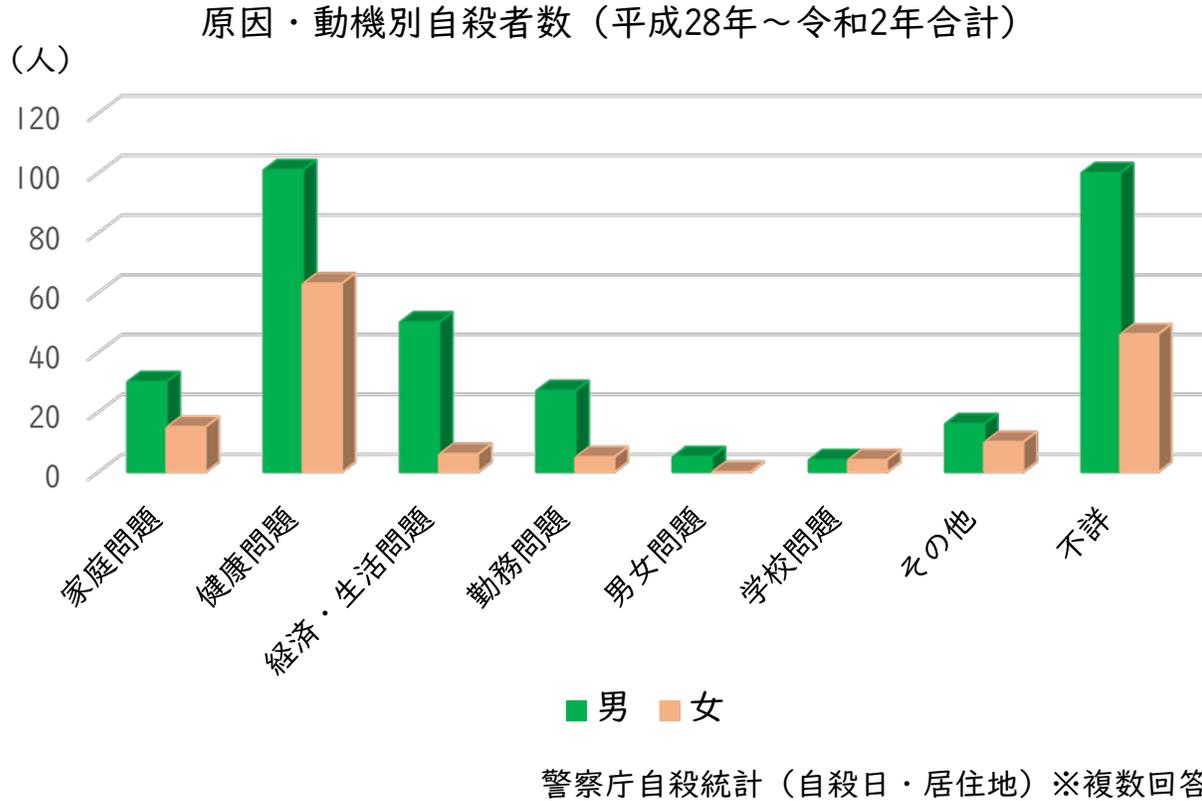
職業別割合（平成28年～令和2年合計）



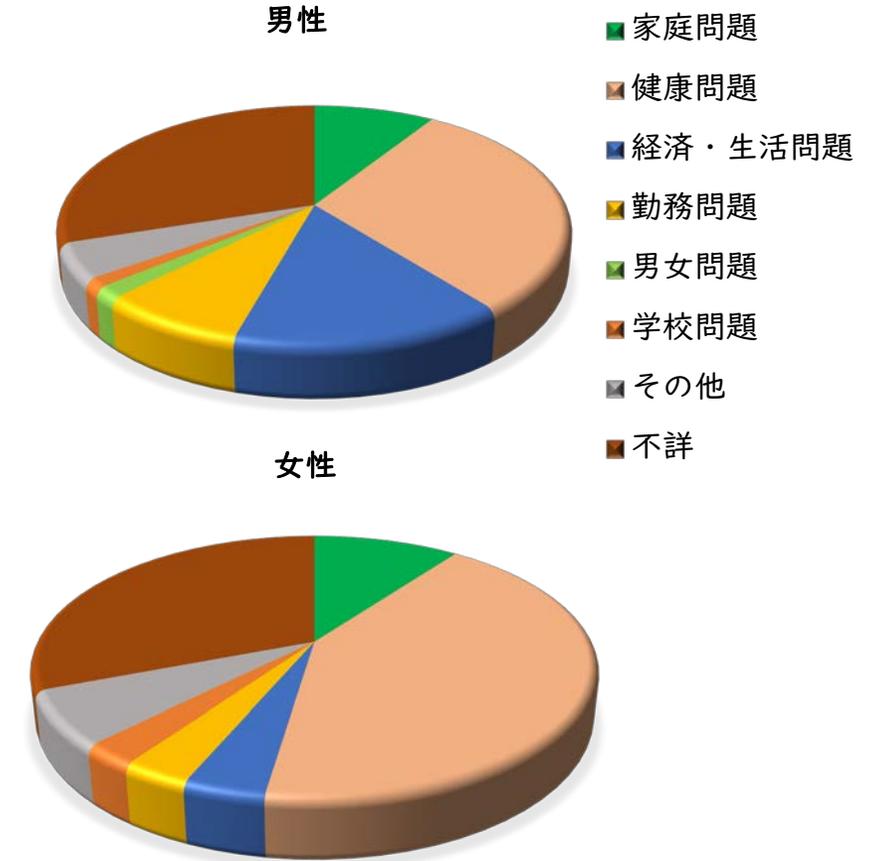
警察庁自殺統計（自殺日・居住地）

- 同居人の有無では、男女ともに「同居人あり」の割合が高い。
- 職業別では、「無職」と「被雇用・勤め人」の割合が高い。

7. 自殺者の原因・動機別割合



原因・動機別割合（平成28年～令和2年合計）



警察庁自殺統計（自殺日・居住地）※複数回答

- 自殺者の原因・動機については、男女ともに「健康問題」が多い。
- 男性では「経済・生活問題」、女性では「家庭問題」の割合も高い。

8. 全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和2年）

※上位3項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計
合計	計	715	2,506	2,719	3,650	3,562	2,829	2,829	2,072	0	20,882
	男	376	1,570	1,816	2,442	2,431	1,874	1,708	1,208	0	13,425
	女	339	936	903	1,208	1,131	955	1,121	864	0	7,457
家庭問題	計	142	300	421	585	511	403	420	346	0	3,128
	男	73	185	251	359	293	241	229	205	0	1,836
	女	69	115	170	226	218	162	191	141	0	1,292
健康問題	計	166	799	1,025	1,543	1,620	1,580	1,967	1,495	0	10,195
	男	67	383	559	841	919	903	1,141	863	0	5,676
	女	99	416	466	702	701	677	826	632	0	4,519
経済・生活問題	計	16	417	503	676	778	538	238	50	0	3,216
	男	12	356	436	595	680	484	193	35	0	2,791
	女	4	61	67	81	98	54	45	15	0	425
勤務問題	計	35	409	387	490	418	137	33	9	0	1,918
	男	29	295	317	417	370	124	31	8	0	1,591
	女	6	114	70	73	48	13	2	1	0	327
男女問題	計	57	241	232	164	71	20	11	3	0	799
	男	31	116	145	99	44	18	7	2	0	462
	女	26	125	87	65	27	2	4	1	0	337
学校問題	計	234	162	8	1	0	0	0	0	0	405
	男	126	119	8	0	0	0	0	0	0	253
	女	108	43	0	1	0	0	0	0	0	152
その他	計	65	178	143	191	164	151	160	169	0	1,221
	男	38	116	100	131	125	104	107	95	0	816
	女	27	62	43	60	39	47	53	74	0	405

○20歳未満では「学校問題」「健康問題」「家庭問題」が多く、20～29歳では「健康問題」「経済・生活問題」「勤務問題」が多い。

○その他の世代では「健康問題」が多く「経済・生活問題」「家庭問題」が続く。

注) 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きている。

注) 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上可能としているため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と原因・動機特定者数とは一致しない。

8. 全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和2年）

< 家庭問題の内訳 > ※上位2項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計	
計	計	142	300	421	585	511	403	420	346	0	3,128	
	男	73	185	251	359	293	241	229	205	0	1,836	
	女	69	115	170	226	218	162	191	141	0	1,292	
家庭問題	親子関係の不和	計	60	84	46	60	55	37	51	50	0	443
		男	26	46	25	29	27	23	21	22	0	219
		女	34	38	21	31	28	14	30	28	0	224
	夫婦関係の不和	計	1	65	167	213	151	92	75	34	0	798
		男	1	45	123	154	113	65	53	22	0	576
		女	0	20	44	59	38	27	22	12	0	222
	その他家族関係の不和	計	20	31	48	65	48	34	32	30	0	308
		男	8	17	32	45	27	19	15	15	0	178
		女	12	14	16	20	21	15	17	15	0	130
	家族の死亡	計	4	20	27	54	76	81	88	75	0	425
		男	2	14	17	31	37	45	42	44	0	232
		女	2	6	10	23	39	36	46	31	0	193
	家族の将来悲観	計	11	22	32	73	56	73	79	52	0	398
		男	7	12	16	47	29	42	45	35	0	233
		女	4	10	16	26	27	31	34	17	0	165
	家族からのしつけ・叱責	計	35	29	12	16	9	6	17	17	0	141
		男	21	22	9	11	4	5	11	11	0	94
		女	14	7	3	5	5	1	6	6	0	47
	子育ての悩み	計	0	17	49	45	13	6	0	0	0	130
		男	0	2	2	7	3	2	0	0	0	16
女		0	15	47	38	10	4	0	0	0	114	
被虐待	計	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	
介護・看病疲れ	計	0	3	2	12	45	41	33	33	0	169	
	男	0	3	2	5	25	24	17	22	0	98	
	女	0	0	0	7	20	17	16	11	0	71	
その他	計	11	28	38	47	58	33	44	55	0	314	
	男	8	24	25	30	28	16	25	34	0	190	
	女	3	4	13	17	30	17	19	21	0	124	

○20歳未満では、「親子関係の不和」「家族からのしつけ、叱責」が多い。

○20歳～29歳では、「親子関係の不和」「夫婦関係の不和」、30～39歳では「子育ての悩み」も多い。

○40歳～69歳は、「夫婦関係の不和」が多く、「家族の将来悲観」「家族の死亡」も多くなる。

○70歳以降は、「家族の死亡」「家族の将来悲観」が多い。

8. 全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和2年）

<健康問題の内訳> ※上位2項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計	
計	計	166	799	1025	1543	1620	1580	1967	1495	0	10,195	
	男	67	383	559	841	919	903	1141	863	0	5,676	
	女	99	416	466	702	701	677	826	632	0	4,519	
健康問題	病気の悩み (身体の病気)	計	10	54	86	201	345	561	948	885	0	3090
		男	4	28	55	115	218	380	682	583	0	2065
		女	6	26	31	86	127	181	266	302	0	1025
	病気の悩み・影響 (うつ病)	計	65	394	497	750	767	661	616	295	0	4045
		男	24	177	258	404	412	323	257	121	0	1976
		女	41	217	239	346	355	338	359	174	0	2069
	病気の悩み・影響 (統合失調症)	計	11	97	178	230	168	100	66	18	0	868
		男	3	46	89	118	84	45	29	6	0	420
		女	8	51	89	112	84	55	37	12	0	448
	病気の悩み・影響 (アルコール依存症)	計	1	7	21	38	53	25	13	7	0	165
		男	0	3	10	27	39	22	12	4	0	117
		女	1	4	11	11	14	3	1	3	0	48
	病気の悩み・影響 (薬物乱用)	計	1	6	9	10	6	4	2	0	0	38
		男	1	1	3	9	3	3	0	0	0	20
		女	0	5	6	1	3	1	2	0	0	18
	病気の悩み・影響 (その他の精神疾患)	計	62	210	205	261	219	158	204	135	0	1454
		男	25	105	123	134	124	83	89	61	0	744
		女	37	105	82	127	95	75	115	74	0	710
	身体障害の悩み	計	3	6	8	18	28	33	70	87	0	253
		男	2	6	6	13	22	25	43	53	0	170
		女	1	0	2	5	6	8	27	34	0	83
その他	計	13	25	21	35	34	38	48	68	0	282	
	男	8	17	15	21	17	22	29	35	0	164	
	女	5	8	6	14	17	16	19	33	0	118	

○全ての世代において、「うつ病」が多い。

○49歳までは、「その他の精神疾患」、50歳以降は「身体の病気」が増加する。

8. 全国の年齢階級別、原因・動機別自殺者数（令和2年）

<経済・生活問題の内訳> ※上位2項目にマーカー

		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計
計	計	16	417	503	676	778	538	238	50	0	3,216
	男	12	356	436	595	680	484	193	35	0	2,791
	女	4	61	67	81	98	54	45	15	0	425
倒産	計	0	0	2	6	5	3	1	0	0	17
	男	0	0	2	5	4	2	1	0	0	14
	女	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
事業不振	計	0	8	29	70	81	72	25	2	0	287
	男	0	8	26	64	75	69	24	2	0	268
	女	0	0	3	6	6	3	1	0	0	19
失業	計	1	20	42	69	90	31	13	0	0	266
	男	1	17	34	64	78	30	9	0	0	233
	女	0	3	8	5	12	1	4	0	0	33
就職失敗	計	3	78	44	22	31	6	3	0	0	187
	男	2	60	36	22	26	6	2	0	0	154
	女	1	18	8	0	5	0	1	0	0	33
生活苦	計	4	68	118	198	261	205	103	29	0	986
	男	2	57	96	165	220	180	76	18	0	814
	女	2	11	22	33	41	25	27	11	0	172
負債 (多重債務)	計	1	117	124	140	121	77	21	2	0	603
	男	1	109	116	130	113	76	19	2	0	566
	女	0	8	8	10	8	1	2	0	0	37
負債 (連帯保証債務)	計	0	0	2	1	2	2	1	0	0	8
	男	0	0	1	0	2	2	1	0	0	6
	女	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
負債 (その他)	計	3	75	90	116	109	89	40	3	0	525
	男	3	64	84	103	98	81	36	2	0	471
	女	0	11	6	13	11	8	4	1	0	54
借金の 取り立て苦	計	1	6	15	11	11	11	0	0	0	55
	男	1	3	13	9	10	10	0	0	0	46
	女	0	3	2	2	1	1	0	0	0	9
自殺による 保険金支給	計	0	3	2	4	12	5	1	0	0	27
	男	0	3	1	3	10	5	1	0	0	23
	女	0	0	1	1	2	0	0	0	0	4
その他	計	3	42	35	39	55	37	30	14	0	255
	男	2	35	27	30	44	23	24	11	0	196
	女	1	7	8	9	11	14	6	3	0	59

○「生活苦」が最も多く、「負債（多重債務）」「負債（その他）」も多い。

関連要因についての相談状況調査

担当課	通番	事業名または業務の内容	関連する施策							項目	件数 (H30年度)	件数 (R1年度)	件数 (R2年度)	備考		
			基本施策				重点施策									
			ネット ワーク	人材 育成	啓 発	促 進 要 因	児 童	生 活 困 窮 者	高 齢 者						勤 務 ・ 経 営	子 ど も ・ 若 者
男女共同参画課	①	ゆうまつどころの相談				●					●	女性の相談件数	268	381	333	令和2年度4月から5月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、面接相談を中止し、電話相談のみ実施
						●						●	男性の相談件数	45	49	
商工振興課	②	労働相談				●					●	相談件数	94	107	73	新型コロナウイルス感染症等の影響により、4、5月の相談を休止。
消費生活課	③	多重債務についての相談				●		●				相談件数	31	45	26	
地域福祉課	④	低所得者支援事業				●		●				法外援助金の申請件数	184	195	179	令和2年度179件のうち、34件は新型コロナウイルスに係る緊急援護（単年度事業）
	⑤	生活福祉資金貸付制度 (松戸市社会福祉協議会が実施)				●		●				生活福祉資金貸付の申請件数	179	188	134	
	⑥	新型コロナウイルス感染症に関する総合相談窓口				●		●	●	●	●	相談全体件数			752	
			再掲	①医療・検査に関する相談											166	
														363		
健康推進課	⑦	精神疾患やこころの健康に関する相談				●		●	●	●	●	相談件数	実数：32 延数：261	実数：42 延数：234	実数：70 延数：273	
地域包括ケア推進課	⑧	福祉まるごと相談窓口				●		●	●		●	相談全体件数	1,905	5,007	6,685	
			再掲	①健康・医療に関する相談									429	1,269	1,560	
														600		
	⑨	総合相談事業				●		●	●			相談全体件数	7,253	12,793	15,968	
再掲			①健康・医療に関する相談									1,136	2,126	2,840		
														1,239		

担当課	通番	事業名または業務の内容	関連する施策								項目	件数 (H30年度)	件数 (R1年度)	件数 (R2年度)	備考		
			基本施策				重点施策										
			ネット ワーク	人材 育成	啓 発	促 進 要 因	児 童	生 活 困 窮 者	高 齢 者	勤 務 ・ 経 営						子 ど も ・ 若 者	
地域包括ケア推進課	⑩	高齢者虐待防止ネットワーク関係業務	●						●		高齢者虐待の通報受理 件数	187	185	214	通報受理件数のうち虐待認定件数 平成30年度106件、令和元年度75件、令和2年度78件		
生活支援一課 生活支援二課	⑪	生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業)				●			●		相談件数	652	725	981			
	⑫	生活保護施行に関する業務				●			●		生活保護の相談件数	2,562	2,686	2,971			
障害福祉課	⑬	基幹相談支援センターにおける相談支援									再掲	生活保護の申請数	1,048	1,056	1,182		
											相談全体件数	10,316	7,426	9,268			
											再掲	①こころの不調に 関する相談	283	402	653		
											再掲	②経済的な問題に 関する相談	1,157	654	960		
子どもわかもの課	⑭	青少年相談				●	●				●	相談件数	40	41	214	平成30年度から家庭教育相談員が常盤平児童館に移動し、 来所する子どもに話しかけるなど、相談しやすい関係づく りを行った結果、相談件数が増加した。	
子ども家庭相談課	⑮	婦人相談										相談全体件数	258	302	347		
												再掲	DVについての相談	66	98	121	
	⑯	家庭児童相談				●						●	児童虐待の通報受理件数	828	970	1,317	
	⑰	市民健康相談											相談全体	17,126	15,730	12,510	緊急事態宣言時、来所相談を控えることを推奨したた め、相談数が減少した。(保健福祉センターでの電話 相談を勧めた)
再掲													こころの健康に関 する相談	132	298	373	
	⑱	乳児家庭全戸訪問事業における産後うつ チェックリストによるスクリーニング				●						●	点数が高かった者の数	148	155	170	
教育研究所	⑲	教育相談・心理相談				●						●	相談件数	896	858	906	令和2年3月(令和元年度)はコロナ感染症予防対策とし て中止
	⑳	スクールソーシャルワーカーによる相談				●						●	相談件数(延件数)	3,490	5,749	6,379	

うつ病の罹患状況調査

担当課	項目		件数 (H30年度)	件数 (R 1年度)	件数 (R 2年度)
障害福祉課	自立支援医療の精神通院 申請数 (新規)		979人 (内うつ病389人)	1,102人 (内うつ病463人)	1,065人 (内うつ病428人)
国民健康保険課	うつ病 (外来)	レセプト件数 (被保険者千人当たり)	14.459	15.499	16.941
		被保険者医療費総点数	37,427,751	37,973,482	39,240,564
	うつ病 (入院)	レセプト件数 (被保険者千人当たり)	0.248	0.243	0.297
		被保険医療費総点数	13,077,151	13,201,212	16,180,877